

菊陽町人権に関する町民意識調査

調査票

この町民意識調査は、菊陽町が実施する
ものです。

皆様のご協力をお願い申し上げます。



お問い合わせ：菊陽町人権教育・啓発課（096-232-2113）

回答を統計的に分析するために、あなたのことについてお伺いします。
該当する箇所を○でかこんでください。

1 年 齢	①20歳代以下 ④50歳代	②30歳代 ⑤60歳代	③40歳代 ⑥70歳代以上
2 性 別	①女性	②男性	③無回答／①②以外
3 地 域 (小学校区)	①菊陽中部小校区 ④武蔵ヶ丘小校区 ⑦わからない（郵便番号・行政区等：）	②菊陽南小校区 ⑤菊陽西小校区	③菊陽北小校区 ⑥武蔵ヶ丘北小校区
4 職 業	①従業員数24人以下の民間企業・団体職員 ②従業員数25人以上の民間企業・団体職員 ③自営業 ⑥無職（学生、家事など）	④官公庁 ⑤学校関係の職場	⑦その他（）

【ご記入についてのお願い】

- ご本人が記入できない場合には、ご本人の意見を、ご家族か周りの方が代わりに記入してください。
- 濃い鉛筆ではっきり記入してください。（ボールペンも可）
- 記入の終わったこの調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

2019（令和元）年12月2日（月） までに
ご返送ください。（切手は不要です）

回答は、番号を○でかこんでください。

1 人権全般について

問1

2016（平成28）年に「部落差別解消推進法」「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」の3つの人権に関する法律が施行されました。あなたは、このことについて知っていますか。（いくつでも）

1. 「部落差別解消推進法」が出来たことを知っている
2. 「障害者差別解消法」が出来たことを知っている
3. 「ヘイトスピーチ解消法」が出来たことを知っている
4. 人権に関する法律が出来たことを知らない

問2

あなたは、この5～6年の間に、人権が侵害されるような事件は、どうなってきたと思いませんか。（1つだけ）

1. 少なくなってきた
2. あまり変わらない
3. 多くなってきた
4. わからない

問3

あなたは、この5～6年の間、人権問題に関する講演会や研修会、懇談会などに参加したことがありますか。（1つだけ）

1. 自主的に参加している（→問4へ）
2. 町や職場・団体などから要請があれば参加している（→問4へ）
3. 参加したことがない（→問3-1へ）

問3-1 ※（問3）で、「3. 参加したことがない」を選んだ人のみお答えください。

あなたが講演会や研修会などに参加しない理由は何ですか。（1つだけ）

1. 人権問題にあまり関心がなかった
2. 講演会や研修会が開催されることを知らなかった
3. 他の用事や仕事で参加できなかった
4. 人権については十分理解しているので、参加する必要はないと思った
5. その他（くわしく記入：）

問 4

日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか。
(いくつでも)

1. 女性の人権
2. 子どもの人権
3. 高齢者の人権
4. 障がい者の人権
5. 部落差別の問題
6. 外国人の人権
7. 水俣病をめぐる人権
8. ハンセン病回復者等の人権
かんせんしょうなんびょう
9. H I V 感染症・難病等をめぐる人権
10. 犯罪被害者等の人権
ら ち きたちょうせんとうきょく
11. 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害
12. インターネットによる人権侵害
13. 性的マイノリティ（L G B T）^(注1)に関する人権問題
14. その他（くわしく記入：）
15. 特にない

(注1)「性的マイノリティ」とは、性的指向や性自認等の多様な性のありよう（セクシュアリティ）の中で少数派の人々全体を「総称」として指す言葉です。

「L G B T」とは、レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性別越境者）の頭文字をつないだ言葉。この言葉は、それ以外にもある多様な性的マイノリティを含めた「総称」としても使われます。

問 5

あなたは、この5～6年の間に、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある（→問 5-1・5-2へ）
2. ない（→問 6へ）

問5-1 ※（問5）で「1. ある」を選んだ人のみお答えください。

それはどのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。
(いくつでも)

1. あらぬ噂、他人からの悪口、かけ口
2. 名誉・信用のき損、侮辱
3. 公的機関による不当な取扱い
4. 暴力、強迫、強要（社会的地位、習慣、脅迫などにより権利の行使を妨害された）
5. 差別待遇（人種、信条、性別、社会的身分等により、結婚や就職等の社会生活の上で不平等または不利益な取扱いをされた）
6. 地域社会でのいやがらせ
7. 学校でのいじめ
8. パワーハラスメント（職場でのいやがらせ）
9. 使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
10. 社会福祉施設等での施設職員からの不当な取扱い
11. プライバシーの侵害
12. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
13. ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）
14. ストーカー行為
15. 近隣における悪臭・騒音・振動等の問題
16. その他（くわしく記入：）

問5-2 ※（問5）で「1. ある」を選んだ人のみお答えください。

人権を侵害されたと思ったとき、どのような対応をしましたか。（いくつでも）

1. 親やきょうだい、子どもや親戚など身近な人に相談した
2. 友人、職場の同僚や上司に相談した
3. 県や町の担当部署に相談した
4. 法務局又は人権擁護委員に相談した
5. 警察に相談した
6. 弁護士に相談した
7. 自治会役員や民生委員に相談した
8. 相手に直接抗議した
9. 黙って我慢した（無視した）
10. その他（くわしく記入：）

2 女性の人権について

問6

あなたは、女性に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(いくつでも)

1. 男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭という考え方等）に基づく差別的取扱い
2. 職場における差別待遇
(女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメント^(注2) 等)
3. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
4. ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）
5. 売春・買春
6. 「婦人」、「未亡人」、「家内」のように女性に用いられる言葉が使われること
7. その他（くわしく記入：）
8. 起きているとは思わない
9. わからない

(注2)「マタニティ・ハラスメント」とは、妊娠や出産などを理由に、精神的ないやがらせを受けたり、不利益な取扱いを受けることです。

問7

あなたは、女性の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(いくつでも)

1. 女性の人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する
2. 女性のための人権相談を充実する
3. 結婚、出産、育児、介護が女性の労働の継続性の障害とならないような環境を整備する
4. 公的機関や企業が女性の採用や登用等を促進する
5. 女性の取調官、相談担当者等の配置や人数を増やす
6. 女性が暴力などの被害から逃れるための支援体制（シェルターなど）を整備する
7. 女性が被害者になる犯罪の取締りを強化する
8. 男女平等に関する教育を充実する
9. マスコミ等の啓発活動の自主的取組みを促進する
10. その他（くわしく記入：）
11. 特にない
12. わからない

3 子どもの人権について

問8

あなたは、子どもに関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(いくつでも)

1. 「いじめ」が起きていること
2. 体罰を受けること
3. 虐待^{ぎやくたい} (注³) を受けること
4. 貧困問題により食事ができない子どもがいること
5. いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること
6. 進学や就職の際に、大人が子どもの意思を軽視または無視すること
7. 児童買春・児童ポルノ等の対象とされること
8. その他（くわしく記入：）
9. 起きているとは思わない
10. わからない

(注3)「虐待」には、心理的虐待・性的虐待・身体的虐待・育児放棄（ネグレクト）などがあります。

問9

あなたは、子どもの人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(いくつでも)

1. 子どもの人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する
2. 子どものための人権相談を充実する
3. 体罰禁止を徹底させる
4. 大人に、子どもが独立した人格であることを教育する
5. 家庭内の人間関係を安定させる
6. 子どもに、自分を大切にし、また、他人も大切にする思いやりを教える
7. 子どもの個性を尊重^{そんちょう}する
8. 子どもに豊かな体験をさせ、たくましく生きるための力を身につけさせる
9. 児童相談所を充実させる
10. 子どもが被害者になる犯罪の取締りを強化する
11. インターネットや携帯電話の利用等にかかる規制を強化する
12. その他（くわしく記入：）
13. 特にない
14. わからない

4 高齢者の人権について

問10

あなたは、高齢者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(いくつでも)

1. 就職・職場で不利な扱いを受けること
2. 差別的な言動をされること
3. 悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと
4. アパート等への入居を拒否されること
5. 家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること
6. 病院や福祉施設において劣悪な待遇や虐待を受けること
7. 高齢者がじゃまもの扱いされ、なかまはずれにされること
8. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
9. その他（くわしく記入：）
10. 起きているとは思わない
11. わからない

問11

あなたは、高齢者的人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(いくつでも)

1. 高齢者的人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する
2. 高齢者のための人権相談を充実する
3. 高齢者が自立して生活しやすい環境にする
4. 高齢者の就職機会を確保する
5. 高齢者が被害者になる犯罪の取締りを強化する
6. 高齢者と他の世代との交流を促進する
7. 成年後見制度^(注4)など、高齢者の権利と財産を守るための制度の利用を促進する
8. 病院や福祉施設の職員の資質を高める
9. その他（くわしく記入：）
10. 特にない
11. わからない

(注4)「成年後見制度」とは、判断能力が不十分な人に対して、裁判所が選んだ後見人が財産管理や契約などの法律、生活面を支える制度です。

5 障がい者の人権について

問12

あなたは、障がい者に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(いくつでも)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 差別的な言動をされること
5. 悪徳商法の被害が多いこと
6. アパート等への入居を拒否されること
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できること
9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
10. 家庭内での看護や介護においていやがらせや虐待を受けること
11. 病院や福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
12. 人々の障がいに対する理解が足りないこと
13. その他（くわしく記入：）
14. 起きているとは思わない
15. わからない

問13

あなたは、障がい者的人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。（いくつでも）

1. 障がい者的人権を守るための教育・啓発活動を推進する
2. 障がい者のための人権相談を充実する
3. 障がい者が自立して生活しやすい環境にする
4. 障がい者の就職機会を確保する
5. 障がいのある人とないとの交流を促進する
6. 障がい者が被害者になる犯罪の取締りを強化する
7. 成年後見制度など、障がいのある人の権利と財産を守るための制度の利用を促進する
8. 病院や福祉施設の職員の資質を高める
9. その他（くわしく記入：）
10. 特にない
11. わからない

6 部落差別^(注5) の問題について

(注5)「部落差別」とは、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられ、特定の地域出身であることやそこに住んでいる、住んでいたという理由で、日常生活において様々な差別を受けるという、我が国固有の重大な人権問題です。

問14

あなたは、部落差別について、初めて知ったきっかけは、何からですか。
(1つだけ)

1. 家族（祖父母、父母、兄弟姉妹等）から聞いた
2. 親せきの人から聞いた
3. 近所の人から聞いた
4. 職場の人から聞いた
5. 友だちから聞いた
6. 学校の授業で教わった
7. テレビ・ラジオ・新聞・本で知った
8. インターネットで知った
9. 人権集会や研修会、懇談会で知った
10. 官公庁（国・県・市町村）の広報誌や冊子等で知った
11. 部落差別は知っているが、きっかけはおぼえていない
12. その他（くわしく記入：）
13. 部落差別を知らない

問15

あなたは、部落差別に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(いくつでも)

1. 結婚問題で周囲の反対を受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 差別的な言動をされること
4. 差別的な落書きをされること
5. 身元調査をされること
6. インターネットに差別的な情報が掲載されること
7. 土地購入や住宅取得の際に避けること
8. その他（くわしく記入：）
9. 起きているとは思わない
10. わからない

問 1 6

かりに、あなたのお子さんの結婚相手が、同和地区（歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域のこと）出身と分かった場合、あなたはどうしますか。（1つだけ）

1. 子どもの意思を尊重して、結婚を認める
2. 親として反対するが、子どもの意志を尊重する
3. 家族や親せきの反対があれば、認めない
4. 絶対に認めない

問 1 7

かりに、あなたが引っ越しをしたり、家を建てたりするときに、その場所が同和地区（歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域のこと）だと知った場合、あなたはどうしますか。（1つだけ）

1. 「同和地区」か「同和地区でないか」自体を気にしない
2. 周辺環境が良ければ問題ない
3. 家族や親せきの反対があれば、場所を変更する
4. 引っ越しや新築を取りやめる

問 1 8

あなたは、部落差別の解決に必要なことはどのようなことだと思いますか。
(いくつでも)

1. 部落差別を解決するための教育・啓発広報活動を推進する
2. 部落差別に係る人権相談を充実する
3. 被差別当事者が自立して生活しやすい環境にする
4. えせ同和行為^(注6)を排除する
5. 部落差別について、自由な意見交換ができる環境をつくる
6. その他（くわしく記入：）
7. 特にない
8. わからない

(注6)「えせ同和行為」とは、同和問題（部落差別）の解決を口実にして、会社や個人、行政機関などに不当な要求や不法な行為などを行い、何らかの利益や利権を得ようすること。

7 外国人の人権について

問19

あなたは、日本に居住している外国人に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（いくつでも）

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲から反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. ヘイトスピーチ^(注7)を伴うデモや街宣活動等が行われていること
5. アパート等への入居を拒否されること
6. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
7. 風習や生活習慣の違いが受け入れられないこと
8. じろじろ見られたり、避けられたりすること
9. その他（くわしく記入：）
10. 起きているとは思わない
11. わからない

(注7)「ヘイトスピーチ」とは、特定の国の出身者であることを理由に、憎悪表現を用いて、日本社会から追い出そうとしたりするなどの差別的な言動をすることです。

問20

あなたは、日本に居住する外国人の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。（いくつでも）

1. 外国人の人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する
2. 外国人のための人権相談を充実する
3. 外国人の雇用環境の改善に努める
4. 外国人と日本人との交流を進める機会を増やす
5. 外国の文化や生活習慣への理解を深める
6. その他（くわしく記入：）
7. 特にない
8. わからない

8 水俣病をめぐる人権について

問21

あなたは、水俣病に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 差別的な言動をされること
5. その他（くわしく記入：）
6. 起きているとは思わない
7. わからない

9 ハンセン病回復者等の人権について

問22

あなたは、ハンセン病回復者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも)

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 結婚問題で周囲の反対を受けること
3. 就職・職場で不利な扱いを受けること
4. 治療や入院を断られること
5. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
6. 差別的な言動をされること
7. アパート等への入居を拒否されること
8. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
10. その他（くわしく記入：）
11. 起きているとは思わない
12. わからない

10 HIV感染症・難病等をめぐる人権について

問23

あなたは、HIV感染者及び難病患者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも)

1. 結婚問題で周囲の反対を受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 治療や入院を断られること
4. 職場の血液検査等において、無断でエイズ検査をされること
5. 差別的な言動をされること
6. アパート等への入居を拒否されること
7. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
8. その他（くわしく記入：）
9. 起きているとは思わない
10. わからない

11 犯罪被害者等の人権について

問24

あなたは、犯罪被害者等やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると 思いますか。(いくつでも)

1. 犯罪行為による精神的なショックのため、日常生活に支障をきたすようになること
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること
3. 事件のことに関して、周囲にうわさ話をされること
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと
そうさ
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されないこと
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって
へいおん 私生活の平穏が保てなくなること
8. その他（くわしく記入：
）
9. 起きているとは思わない
10. わからない

12 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害について

問25

あなたは、北朝鮮当局によって拉致された被害者やその家族に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも)

1. 身体や居住移転の自由が奪われ、帰国できないこと
2. 被害者とその家族が、一緒に生活するという当然の権利を奪われていること
3. 被害者の家族が、被害者に関する情報を全く得ることができないこと
4. 被害者及びその家族が、差別的な言動をされること
5. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって
私生活の平穏が保てなくなること
6. 拉致問題に関する国民の理解が足りないこと
7. その他（くわしく記入：
）
8. 起きているとは思わない
9. わからない

13 インターネットによる人権侵害について

問26

あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも)

1. 他人を誹謗 中傷する情報が掲載されること
2. 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
3. 出会い系サイトやSNS^(注8)などによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
4. 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
5. リベンジポルノ^(注9)の問題や、わいせつな画像・残虐な画像が掲載されること
6. プライバシーに関する情報が掲載されること
7. その他（くわしく記入：）
8. 起きているとは思わない
9. わからない

(注8)「SNS (social networking serviceの略称)」とは、ネット上で参加者が互いに社会的な繋がりを維持・促進するコミュニティ型ウェブサービスの総称です。

(注9)「リベンジポルノ」とは、元交際相手などの性的な画像等を、相手の同意を得ることなく、インターネットの掲示板などに公表する行為のことです。

問27

あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するために必要なことは、どのようなことだと思いますか。(いくつでも)

1. インターネット利用者やプロバイダー^(注10)等に対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい理解を深めるための教育・啓発広報活動を推進する
2. インターネットにより人権侵害を受けた人への人権相談を充実する
3. 違法な情報発信者に対する監視・取締りを強化する
4. プロバイダーやインターネットのサイト管理者に対し、情報掲載の停止・削除を求める
5. 学校や会社等でSNSの正しい使い方を教育する
6. その他（くわしく記入：）
7. 特にない
8. わからない

(注10)「プロバイダー」とは、インターネットへの接続サービスを提供する企業のことです。

14 性的マイノリティ（LGBT）^(注11) に関する人権問題について

問28

あなたは、性的マイノリティ（LGBT）に関し、どのような人権問題が起きていると思いますか。（いくつでも）

1. 職場、学校等でいやがらせやいじめを受けること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. 差別的な言動をされること
4. アパート等への入居を拒否されること
5. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
6. じろじろ見られたり、避けられたりすること
7. その他（くわしく記入：）
8. 起きているとは思わない
9. わからない

（注11）「性的マイノリティ（LGBT）」とは → 4ページ（注1）をごらんください

問29

あなたは、性的マイノリティ（LGBT）の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。（いくつでも）

1. 性的マイノリティ（LGBT）の人権を守るための教育・啓発広報活動を推進する
2. 性的マイノリティ（LGBT）の人権相談を充実する
3. 同性婚や手術を伴わない性別変更等の法整備を進める
4. 自治体がパートナーシップ制度^(注12)の導入を推進する
5. その他（くわしく記入：）
6. 特にない
7. わからない

（注12）「パートナーシップ制度」とは、自治体の条例または要綱等に基づき、一方または双方が性的マイノリティ（LGBT）である二人が、お互いを人生のパートナーとして協力し合う関係であると自治体の長に宣誓する制度のことです。

15 人権に関する教育・啓発活動について

問30

あなたは、人権意識を高めるためには、町民に対してどのような啓発方法が効果的だと思いますか。(いくつでも)

1. 講演会・研修会等
2. 展示会（資料、写真等）
3. 広報誌・パンフレット・ポスター・ちらし等による啓発
4. テレビ・ラジオを利用した啓発
5. 映画・ビデオを利用した啓発
6. 新聞・雑誌を利用した啓発
7. インターネット・Eメールを利用した啓発
8. 交通広告（電車やバス等の車内広告や駅での広告等）を利用した啓発
9. ワークショップ(参加者による少人数の討論会や参加体験型の研修プログラム等)
10. 高齢者・障がい者疑似体験ぎじたいけん
11. 障がい者や外国人など、人権課題の当事者から学ぶ交流会
12. 自由な意見の交換ができる会合（懇談会）
13. その他（くわしく記入：）
14. わからない

問31

あなたは、人権課題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていいかと思いますか。(いくつでも)

1. 人権意識を高め、理解を深めてもらうための啓発広報活動を推進する
2. 学校での人権教育を充実する
3. 人権課題に対応する専門の相談機関・施設を充実する
4. 人権が侵害された被害者の救済・支援を充実する
5. 人権に関する実態調査等を行い、情報の収集や提供を充実する
6. 人権侵犯事件の調査・処理や人権相談に関する人員を充実する
7. 差別をする人や差別を助長する人を処罰できるような法整備をする
8. 国・県及び民間団体等の関係機関と連携を図る
9. その他（くわしく記入：）
10. わからない

【自由記述】

その他、人権問題全般について、ご提案やご意見・ご要望がございましたら、下記の欄へご記入ください

以上で終了です。この調査につきましては、
これから菊陽町における人権教育・啓発を推進するために、
有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。